新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン

管理者名 首里城公園管理センター

- 1. 基本チェックリスト
 - ☑ 従業員の就業前の体温測定
- ☑ 従業員の手指消毒の徹底

☑ 従業員のマスクの着用

- ☑入口及び施設内の手指の消毒設備の設置
- ☑ 入場者に対するマスク着用お願いの周知

2. 基本的な感染拡大予防策

- (1) 感染防止のための入場者の整理方法
 - ①密にならないための対策
 - ・館内が混雑しないよう、必要に応じて入館制限を実施します。
 - ・来客が並ぶ場合、2m程度の間隔をあけるよう床にテープを貼り誘導します。
 - ②発熱等の症状のある方の入場制限方法
 - ・発熱や咳、頭痛等の症状がある方については、原則として入場をお控えいただきます。
 - ③その他
 - ・HP にて混雑時間を避けた来館を推奨し、混雑が予測される日については予めお知らせします。

(2) 対人距離の確保

- ①接触感染対策
 - ・金銭の受け渡しについては、キャッシュトレーを使用します。
 - ・券売所や飲食店等では、隣同士の間隔を可能な限り広くします。
 - ・パンフレットやスタンプラリー等の配布物は、お客様の手に触れないようお渡ししま す。
 - ・再入館スタンプは一時中止とし、半券で確認を行います。
 - ・飲食等で他人と共有する調味料、割り箸、コップ等はテーブルに設置しません。
 - ・お箸、ストロー、フォーク、スプーン、爪楊枝等は個包装の物を使用します。
 - ・従業員によるお客様への声かけを行います。

②飛沫感染対策

- ・対面接客になる場合、透明ビニールカーテン等で遮蔽します。
- ・料理は原則として大皿での提供は行わず個別に分けて配膳します。

(3) 施設の換気対策

・常時、窓や扉は2ヵ所以上開け換気を行います。

※料飲施設においては、網戸を設置し衛生害虫の侵入防止を行います。

※救護室に利用者がいる場合は、利用者に配慮し開閉を行います。

(4) 施設・設備・物品等の消毒対策

- ・複数人が触れる場所は適宜消毒を行い、屋内施設のテーブル、ドアノブ、トイレ等高 頻度に接触する箇所は、特に注意して消毒を行います。
- ・ベビーカー、車いす等が返却された場合は、毎回消毒をおこないます。
- ・施設の消毒は1日8回のペースで実施します。
- ・年パス室の撮影用イスは使用後消毒を行う。

(5) その他、基本的な感染拡大予防策

- ・ハンドドライヤーは止め、ペーパータオル等を設置します。
- ・トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示します。
- ・唾液等が付着するゴミは、ビニール袋に入れて密閉した上でゴミ袋に入れます。
- ・マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手洗いを行います。
- ・制服や衣装はこまめに洗濯します。

3. 独自の感染予防対策

- ・感染防止対策等のチラシ掲示による告知(咳エチケット・手洗い・マスク着用)を行います。
- ・咳エチケット、手洗い、マスク着用協力依頼の園内放送を定期的に行います。(日・英)
- ・会計の際は、キャッシュレス決済を推奨します。
- ・ホームページや SNS で注意喚起を行います。

4. お客様へのご協力願いの周知

- ・咳エチケット、手洗い、マスク着用(屋内施設)をお願いします。
- ・咳や発熱等の症状があるときは、入園・入場をご遠慮ください。
- ・体調不良の際、従業員へ申し出ください。
- ・お支払いの際には、キャッシュトレーをご利用ください。
- ・園内において、他のお客様との距離をあけてください。
- ・テーブルをご利用の際は、横並びにお座りください。
- ・入店の際は、手指の消毒液をご利用ください。